



64.85



ビヨンド・“ゼロカーボン”への挑戦：

# “Co-JUNKAN” プラットフォームの 軌跡とこれから

お申込みは  
こちらから



2026年2月2日月 13:00-17:00 (12:30受付開始)  
HASEKO-KUMAホール講堂(東京都文京区本郷7-3-1 東京大学本郷キャンパス内 工学部11号館)

定員

事前申込制・先着順

会場:80名／オンライン:500名 (Zoomウェビナー)

共催

COI-NEXT ビヨンド・“ゼロカーボン”を目指す“Co-JUNKAN”プラットフォーム研究拠点  
芝浦工業大学地域共創基盤研究センター  
東京大学未来ビジョン研究センター  
東京大学「プラチナ社会」総括寄付講座  
東京大学GX戦略推進センター

後援

COI-NEXT 地域気象データと先端学術による戦略的・社会共創拠点ClimCORE  
東京大学未来戦略LCA連携研究機構

お問い合わせ

Co-JUNKAN事務局 [web-coi-riec-group@g.ecc.u-tokyo.ac.jp](mailto:web-coi-riec-group@g.ecc.u-tokyo.ac.jp)

ACCESS

東京メトロ丸ノ内線本郷三丁目駅より徒歩9分  
都営大江戸線本郷三丁目駅より徒歩9分  
東京メトロ南北線東大前駅より徒歩4分

詳細はこちらから



# PROGRAM

13:00 開会

主催者挨拶 大久保 達也 東京大学GX戦略推進センター センター長/  
大学院工学系研究科教授/

来賓挨拶 平野 博紀 「プラチナ社会」総括寄付講座 代表  
文部科学省科学技術・学術政策局産業連携・  
地域振興課拠点形成・地域振興室長

岸本 喜久雄 東京科学大学 名誉教授

司会  
石田 哲也

東京大学未来ビジョン研究センター  
特任講師



## 【第1部】“Co-JUNKAN”プラットフォーム4年間の歩み これまでとこれから 13:15-

1

なぜ「ビヨンド・“ゼロカーボン”」を目指すのか・“Co-JUNKAN”プラットフォームとは  
菊池 康紀 東京大学未来ビジョン研究センター 教授／「プラチナ社会」総括寄付講座 代表



2

新たな産学連携で取り組むエネルギー調整技術の実用化、そして社会実装へ  
藤井 祥万 東京大学未来ビジョン研究センター 特任准教授



3

ビヨンド・“ゼロカーボン”に向けた先制的な農工融合型プロセス開発  
小原 聰 東京大学先端科学技術研究センター／未来戦略LCA連携研究機構 特任教授



4

未来ワークショップからみえてきたCo-learning基盤の展開戦略  
谷田川 ルミ 芝浦工業大学工学部 教授



## 【第2部】ビヨンド・“ゼロカーボン”を目指す“Co-JUNKAN”プラットフォームへの期待 15:40-

特別講演  
1

地域と共に創る持続可能な社会  
磐田 朋子 芝浦工業大学 副学長・教授



磐田朋子氏 略歴 芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科 教授。東京大学工学部地球システム工学科卒。国立研究開発法人建築研究所環境研究グループ 専門研究員、国立研究開発法人科学技術振興機構低炭素社会戦略センター 研究員、芝浦工業大学システム理工学部環境システム学科 准教授などを経て、2022年より現職。23年、副学長に就任。

特別講演  
2

気候変動対策はどこまで来たのかーその課題とポテンシャル  
高村 ゆかり 東京大学未来ビジョン研究センター 教授



高村ゆかり氏 略歴 島根県生まれ。京都大学法学部卒業。名古屋大学大学院教授などを経て現職。専門は国際法学・環境法学。総合資源エネルギー調査会、産業構造審議会、社会資本整備審議会などの委員やフランス国立科学研究センター(CNRS)Fellow-Ambassadeurなどを務める。中央環境審議会会長(2021～2025年)も務めた。編著書に『環境規制の現代的展開』『気候変動政策のダイナミズム』など

16:50 閉会

藤野 純一 公益財団法人地球環境戦略研究機関 プログラムディレクター・上席研究員  
津田 敦 東京大学 理事・副学長